中2 歴史 近世 穴うめ（20問）　版Aの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) ポルトガル人やスペイン人と行われた貿易を（　　）という　　南蛮貿易

(2) 一揆を防ぐため百姓から武器を取り上げた政策を（　　）という　　刀狩
（刀狩令 でも正解）

(3) 1575年に鉄砲を使って武田の軍を破ったのが（　　）である　　長篠の戦い
（長篠・設楽原の戦い でも正解）

(4) ルターらがカトリック教会を批判して始めた運動を（　　）という　　宗教改革

(5) 喜望峰を回り1498年にインドに着いたのは（　　）だ　　バスコ・ダ・ガマ
（ヴァスコ・ダ・ガマ・バスコ=ダ=ガマ でも正解）

(6) キリスト教徒を見つけるため像を踏ませたことを（　　）という　　絵踏
（踏絵・絵踏み でも正解）

(7) 江戸時代に朝鮮との外交や貿易の仲立ちをしたのが（　　）だ　　対馬藩
（宗氏 でも正解）

(8) 徳川家の一族の大名を（　　）という　　親藩

(9) 朱印状を与えられた船が東南アジアで行った貿易を（　　）という　　朱印船貿易

(10) 1600年に徳川家康が石田三成らを破ったのが（　　）だ　　関ヶ原の戦い
（関ケ原の戦い でも正解）

(11) 1837年に人々を救うため大坂で乱を起こしたのは（　　）だ　　大塩平八郎

(12) 働き手を作業場に集めて分業で製品をつくるのが（　　）だ　　工場制手工業
（マニュファクチュア でも正解）

(13) 19世紀半ばに天保の改革を行った老中は（　　）である　　水野忠邦

(14) 株仲間をすすめ、商業の力を利用した老中は（　　）である　　田沼意次

(15) 8代将軍が行い、目安箱の設置などをした改革を（　　）という　　享保の改革

(16) 1825年に外国船を打ち払うよう命じたのが（　　）である　　異国船打払令
（外国船打払令・無二念打払令 でも正解）

(17) 19世紀前半に江戸の町人を中心に栄えた文化を（　　）という　　化政文化

(18) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ　　寺子屋

(19) 『古事記伝』を書いて国学を大成したのは（　　）である　　本居宣長

(20) 全国を歩いて測量し、正確な日本地図をつくったのは（　　）だ　　伊能忠敬